

ごあいさつ

当社の輸送業務に関してご支援頂き、誠にありがとうございます。

当社は、安全で安心な旅客輸送サービスの提供を最大の使命とし、安全管理規程に基づき、安全管理体制を構築し、安全確保に向けた様々な取り組みを行っています。

さて、依然としてコロナ禍が続く中、変異ウイルスが発生するなど予断が許さない状況が続いております。当社では、「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づき、社員へのマスク着用や手指のアルコール消毒を実施するなど感染症予防に努めるとともに、各種施設の消毒や列車内の換気等を行い、安心してご利用いただけるよう感染拡大防止に努めています。

2021年度は当社として初のホームドアを京橋駅に設置しました。各種センサや通信技術の活用、さらに当社独自仕様としてATSと連動させることなど、安全性を高めるための詳細検討を重ね、入念な試験を経て実現に至りました。今後につきましても、2023年度より、お客さまにご負担をお願いする「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用することで、ホームドア整備を加速する他、案内設備の充実を推進するなど、お客さまがより安全安心にご利用いただける環境整備を進めてまいります。

一方で、2021年度は同業他社で列車内傷害事件が相次いで発生しました。当社では、列車内等の巡回強化だけではなく、警察との連携による駅構内・列車内の警備強化、テロ対策訓練の実施など、各種事案や事件防止の取り組みに努めております。

また、激甚化する水害や30年以内に発生する確率が70～80%と言われている南海トラフ地震などの自然災害も予断を許さない状況にあります。自然災害への備えのレベルアップを急務と考え、事業継続計画（BCP）の強化および各種訓練を実施することで、盤石の体制を整えてまいります。

今後も、「すべてのお客さまが安心してご利用いただける施設・環境づくり」を目指すことにより、「安全安心」の基盤のさらなる強化およびお客さまの満足度向上に取り組んでまいります。



代表取締役社長 平川 良浩

本報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき、主に2021年度に実施しました当社における安全への取り組みを皆さまに広く紹介するために作成しております。本報告書をご一読いただき、ご意見やご感想をお聞かせいただければ幸いです。